

県内景況情報

7月期

製造業

〈食料品〉

〔パン・菓子製造業〕

7月は西日本豪雨、猛暑、台風と天候に左右され苦労した。

〈木材・木製品〉

〔木材・木製品製造業（家具を除く）〕

厳しい猛暑が続いているので、従業員の健康管理に各社細心の注意を払っている。工場内の作業で熱中症にならないよう休憩ごとにジュース、氷菓等を配布するなどして対応している。

〈鉄鋼・金属〉

〔鋳物・鋳鉄〕

受注好調企業と不調企業に分かれている状況は変わらない。収支は均衡した状況で推移している企業が多く、先行きは厳しい。

〈一般機械〉

〔一般機械器具製造業〕

連日の猛暑による熱中症対策のため、現場によっては残業を少なくして対応している。これに伴い人員不足に陥っている現場もある。

〔一般機械器具製造業〕

産業用ロボット関連は計画通りに推移している。来月度の更なる増産を期待している。

〔一般機械器具製造業〕

西日本豪雨で被災した工場の代替生産で、一部組合員が多忙であった。

〈その他の製造業〉

〔その他の製造業〕

梅雨明け待ちの消費者や、西日本豪雨で床上浸水した被災者からの受注が多忙であった。県内各ブロックとも、盆前の仕事と重なり受注増であった。

非製造業

〈小売業〉

〔食肉小売業〕 和牛は高値で安定している。豚肉、鶏肉も値上がり傾向で粗利が減少している。
〔建築材料小売業〕 売上高は昨年同月とほぼ変わらない水準であった。酷暑のためか商品の動きはあまり良くなかった。

〈卸売業〉

〔古紙卸売業〕 西日本豪雨により、7月前半は古紙の発生が低調であった。また、一部の国内製紙会社において在庫数量が減少してきた関係で、古紙の引き合いは強含みで推移した。輸向向けについても品質強化の問題はあるものの引き合いは強く、価格も上向いてきた。

〔電気機械器具卸業〕 猛暑の影響でエアコン、パッケージエアコンの売上が好調である。

〔生鮮魚介卸売業〕 猛暑により市場には魚が少なく、仕入れる魚がない状況が続いている。

〈商店街〉

〔福岡市〕 猛暑で来店客が少なく20日までは前年の売上の半分の状況であった。

〔福岡市〕 博多祇園山笠にあわせてイベントを実施したため、気分的にも景気は良くなっており、外国人旅行者等が増加している。

〈サービス業〉

〔ビル管理業〕 売上は前年同月と比べると約34%の減少、且つ、前々年同月と比べると約28%のダウンとなった。人手不足が続いている。

〈建設業〉

〔設備工事業〕 北九州市上下水道局の要請により、西日本豪雨により被災した広島県江田島市で給水支援活動を行い、19社28名が参加した。

〔職別工事業〕 見積工事物件数が増加傾向である。手持ち工事量も堅調に推移し繁忙状況である。

〔建築工事業〕 官需は昨年より減少しているが、民需は昨年並みかそれ以上であるように思われる。

〈運送業〉

〔道路貨物運送業〕 燃料価格の高騰が長距離輸送に支障をきたす状況となっている。ドライバー不足が深刻である。

福岡県の業種別D・I値の変化

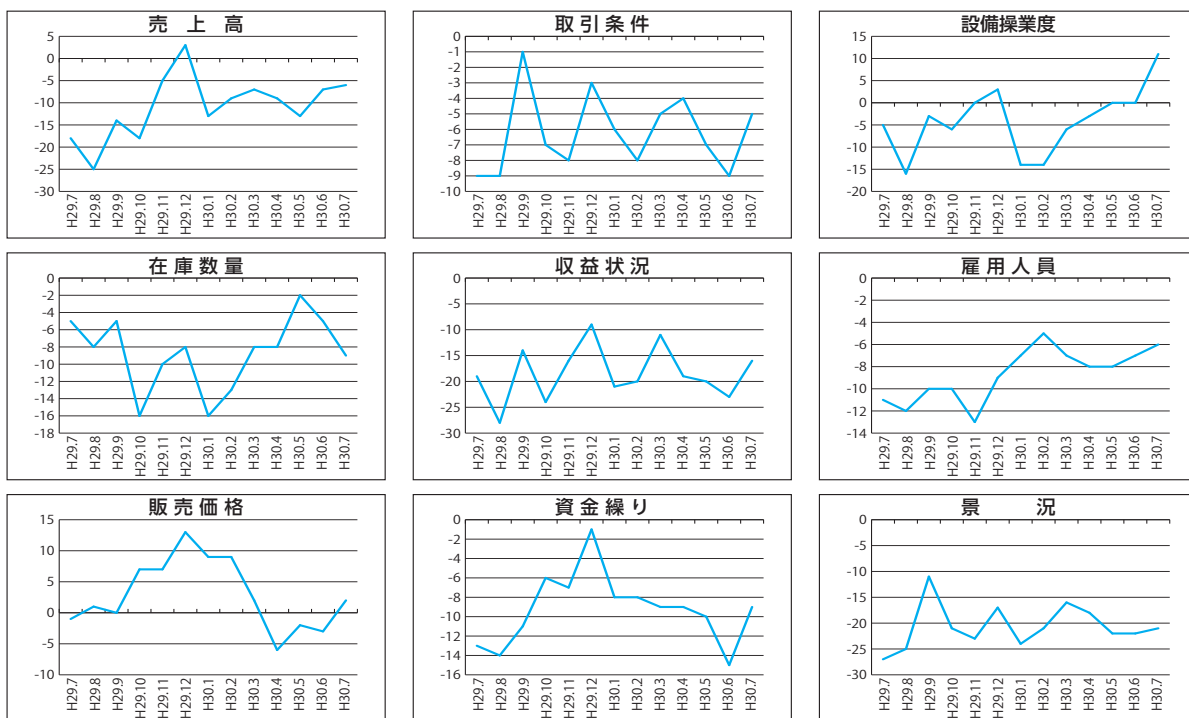
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	繊維・同製品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	木材・木製品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	印刷	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	窯業・土石製品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	↗	→	→	→	↗	→	↗	→	↗
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
非製造業	卸売業	→	↘	→	→	→	→	—	→	→
	小売業	↘	→	→	→	↘	→	—	→	↘
	商店街	→	→	→	→	→	→	—	→	↘
	サービス業	↘	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↘	—	→	→	↘	→	—	→	↘
D・I		-6	-5	2	-5	-16	-9	11	-6	-21

↑ 増加・上昇・好転
 → 不変
 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、9項目中8項目が上昇した。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>